

エリアマネージャーの万博に対する思いとは...?



ついに一年生も参加!

エリアマネージャー決定

本格的に活動開始

それぞれの思い

先日14日から、一年生を交え、学園全体が附中万博に向けて動き始めた。2・3年生にとっては、3月から始まっていた、二度目の万博。初めての万博参加となる一年生の活躍にも、期待が募る。また、一年生の参加を受け、万博参加地域12地域から、エリアマネージャーと呼ばれる、各地域の代表が選出された。12地域は、それぞれがそれぞれの特徴をもっている。エリアマネージャーを中心に、地域の特徴をもとにした、来場者が満足できる、楽しめる企画が創り出されるのだろう。そう思うと、今から楽しみである。

さて、今回、我々新聞班は、12地域のエリアマネージャー、計12名にインタビューを行った。内容は、どのような企画を作り上げたいか、などの意気込みだ。さっそく結果を見ていこう。

~万博参加エリア~

エリア名	エリアマネージャー
北海道	安村 恒輝
東北	藤井 瑚雪
北関東	高杉 こころ
南関東	山中 碧斗
北陸	生田 優
中央高地	山縣 芽依
南海	川端 蒼太
近畿	岡村 太智
中国	宅野 善柱
四国	石橋 菜々美
北部九州	池尻 悠悟
南九州	佃 美咲希

川端「東海エリアマネージャーとして、全エリアで一番、今まで一番凄い企画を作れるように、頑張ります」  
 岡村「前回よりも、来場者が満足してくれる企画を作り、より最高の附中万博を作っていきましょう」  
 宅野「中国地方で田舎だし、何もないじゃん、と思ってる人を変えたい。という気持ちを胸に、頑張ってください」  
 石橋「最高の学園祭を作れるように頑張ります。四国エリアに、おいでんよ」  
 池尻「みんなで楽しく活動しつつ、満足できる企画を作り、楽しんでくれる人を、一人でも増やしていきたいです」  
 佃「来てくれる人を笑顔にするために、まず、自分達が楽しんで、笑顔を増やしたいと思っています」

それぞれのリーダーが目標をもっている中、全員が共通しているのが、自身のエリアの魅力を最大限発信したい。そして、二回目の万博を成功させたいという強い意思だということである。中には、リーダーという役に就くのが初めてという人もいるそうだ。リーダーだけでなく、エリア担当になった人も、全員が協力して、いいエリア企画が作られ、万博がより、いいものになる事を願っている。下の顔写真写真の並びは、上記の参加エリア一覧の並びに対応している。全員の名前と顔が一致するよう、覚えるのいいかもしれない。

